

救急医療特別委員会

(令和6年度)

救急医療特別委員会報告書

広島県地域保健対策協議会 救急医療特別委員会

委員長 志馬 伸朗

I. 委員会の開催

- ・第1回 2024年5月15日
- ・第2回 2024年9月24日
- ・第3回 2025年3月25日

II. 調査研究の内容

1) 広島圏域及び福山・府中圏域における救急医療対策について

- (1) 救急出動等の状況、(2) 救急医療提供体制に係る取組状況につき協議した。救急搬送例の中で、入院を必要としない軽症者は約4割（令和6年時点）を占めており、地域医療における医師不足の問題も相まって、現行の二次救急医療体制を維持することは困難な現状があり対策が求められる。
- ・救急車の適正利用や医療機関受診の適正化等を目的とした、「救急相談センター広島広域都市圏・備後圏域（#7119）の運営ならびに普及啓発」の活用
 - ・休日又は夜間に入院治療を必要とする救急患者の医療を確保するため、当番制で診療を行う「病院群輪番制運営事業」「受入困難事案患者受入医療機関支援事業」などの活用
 - ・福山地区における新たな取り組みとして、「福山市救急搬送患者受入促進事業費補助事業」の導入等の事業を推進し、実効性評価を続ける。

2) 救急搬送における選定療養費の徴収に係る検討

救急搬送における選定療養費の徴収については、先行導入した茨城県などの事例も参考にしながら、徴収による効果や課題等を踏まえ、導入の必要性を検討していく。検討にあたっては、消防・医療機関への広報に留まらず、住民からの理解を十分に得られるアプローチも考慮し議論を進める。

3) 「広島県救急搬送支援システム」の今後の方針について

2023年10月より開始した実証実験については、12消防本部90医療機関が参加しており、2025年10月からの次期システムの導入・運用に向けて、救急搬送支援システム実証実験WG（以下「WG」という。）を中心に議論を行った。

厚生労働省・消防庁は、今後、全国で増加が見込まれる救急搬送に対応するため、救急搬送の効率化による搬送時間の短縮や、救急医療の質の向上を図ることを目的に、救急隊が傷病者情報を一斉に複数の搬送先候補医療機関と迅速かつ安全に共有できる仕組みを全国に展開する意向を示しており、交付金の要件として、国と連携して先導的実施に取り組む自治体の募集が行われている。広島県は次期システムの導入・運用にあたり、国の交付金を活用することを決定し、申請に向けて必要な実施計画書等の準備、国との調整を進める。また、次期システムの事業者選定に際しては、

- ・現行実証実験の機能・運用方法に準じたシステム開発・運用保守等を行うこと
 - ・救命率や患者予後の改善等、本県の救急医療の質の向上、救急医療体制に与える効果について、広島県や消防・医療機関等と協力・連携し、システムの有効性における検証を実施すること
- など、広島県及び国が示す要件を満たすことが求められる。引き続き、WGで議論しながら進める。

4) プレホスピタルレコード及び傷病者転帰調査票の電子化について

「県内で様式や運用方法が異なるプレホスピタルレコードの全県での運用」及び「傷病者転帰調査票の統一（電子化）」の実現に向けてWGでの議論を継続する。

5) ドクターへリの活動報告について

広島県のドクターへリ事業における運行状況について、要請件数は昨年同様の数値である。ドクターへリの要請基準については運行マニュアルに記載されているが、調査の結果、即時要請基準や現場要請基準を満たしているにも関わらず、要請が行われないケースが発生し、ドクターへリの即時対応能力が最大限に活用されていない可能性がある。各消防本

部および各メディカルコントロール協議会にドクターへリ要請基準の再周知を行うとともに、再周知を行った旨をドクターへリ協力病院へも通知した。

6) 救命救急センター充実段階評価について

令和5年度評価の報告がなされた。全救命救急センターにおける入力や評価の仕組みについて共有化を進める。

広島県地域保健対策協議会 救急医療特別委員会

委員長 志馬 伸朗 広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学
委 員 有馬 博之 広島県危機管理監消防保安課
板本 敏行 県立広島病院
岩崎 泰昌 吳医療センター中国がんセンター
宇田 征史 尾道市医師会
大下慎一郎 広島大学大学院救急集中治療医学
大田 泰正 脳神経センター大田記念病院
岡野 博史 広島赤十字・原爆病院
岡本 志朗 吳共済病院
金子 真也 吳市医師会
北平 裕史 三原赤十字病院
草薙 真一 広島県健康福祉局健康危機管理課
楠 真二 県立広島病院
久保 達彦 広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学
小磯 卓也 広島市健康福祉局保健部医療政策課
貞森 裕 福山市民病院
嶋谷 邦彦 広島西医療センター
鈴木 慶 広島市立北部医療センター安佐市民病院
住居晃太郎 安芸地区医師会
辰川 匠史 福山市医師会
田中 幸一 市立三次中央病院
玉木 正治 広島県医師会
辻 恵二 広島県医師会
筒井 徹 JA 廣島総合病院
内藤 博司 広島市立広島市民病院
中川 五男 中国労災病院
西田 翼 広島大学病院危機医療センター
西野 繁樹 広島県医師会
浜田 史洋 日本鋼管福山病院
平川 治男 広島県医師会
藤原恒太郎 興生総合病院
松永 真雄 広島市消防局（広島県消防長会）
三上 慎祐 庄原赤十字病院
源 勇 安佐医師会
森島 信行 JA 尾道総合病院
森田 悟 東広島医療センター